

1.2 9:13 am わか若子と3の鳥2正  
流初にわか若子と3の鳥2正  
流初に 9:20 am

2024

1-1-1 全然当歳時記 新年

【初日2】

選47句

ひかりにも103203  
お始は29:27 am  
9:22 am  
1:32:10 am

神々の中の女の神初日の出

降臨といふにあらねど初日の出

海坊主ほどに大きく初日の出

初日の出待つこともなく配達へ

当選と云ふべし初日当りけり

我らみな輝き立てる初日の出

ふりむけば影の長さよ初日の出

影もまた照らされてる初日の出

雲もまた初日を待てるものとして

霜柱すれすれに初日の出かな

外に出でて初日の雪を搔かんとす

ぽつかりと初日を生めり海の上

初日の出海と川とが出会ふ場所

壇2023。地続きの地面に親し初日の出

日本に地球は一つ初日の出

初日の出しづかに富士を浮ばせて

富士つひに初日を浴びて輝けり

山の上に山重なりて初日の出

初日待つ黒く大きな富士の山

大いなる富士も初日を待てりけり

赤々と見えゐて遠き初日かな

直々に一人一人に初日かな

初日の出この日ばかりは手を合はせ

初日の出小さき翼は小さき鳥

飛ぶ鳥は翼を広げ初日の出

空腹の軽き体や初日の出

日の丸の大いなるかな初日の出

親玉の朝日なりけり初日の出

家々に混りてビルや初日の出

初日差す歩道の枯葉踏むべきや

初日の出高速道路擡げたる

初日の出まづ鉄塔に電柱に

初日の出まへの家々、道、車

家々や窓は初日に赤らみて

階段の途中に窓や初日差す

初日いま厨の神にさしすせそ

宿の湯に裸一貫初日浴ぶ

初日の出走り出したき思ひあり

浮力とは沈まぬ力初日の出

鶏鳴に代り猫鳴く初日の出

ま心は鳶ひそむは鯉や初日の出

初日の出鴉も飛んで来りけり

初日の出鴉も高く飛び上り

枯枝の節々に差す初日かな

梅椿左右に従へ初日まつ

樸人の世を明るくしたり初日の出

湖となりたる海の初日かな

初日の出を飛んで来りにて  
4:14 am

俳句  
言葉かゝる事、早に厭す  
直す  
それも初日の言葉に替へ

初日の出 4:30 am

初日の出 4:37 am

初日の出 6:20 am

6:35 am

初日の出 6:55 am

城壁の宿美く初日の出  
13の曲線  
8:14 am

天の大神の初日の出 10 am

天の戸もあけよ  
初日の出  
10:25 am